

## 国際学術交流若手派遣申請書 令和 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 才 (申請時)

〒

住所 \_\_\_\_\_

(TEL \_\_\_\_\_ )

最終学歴 (卒業年次) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 年) 専攻分野 \_\_\_\_\_

所属機関・職名または身分 \_\_\_\_\_

〒

所在 \_\_\_\_\_

(TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ )

(E-mail \_\_\_\_\_ )

主要研究歴

会員確認・会費支払確認 (該当する場合□にチェック：該当しない場合には審査されません。)

 私は地球電磁気・地球惑星圏学会会員 (学生会員を含む) であり、会費の未納はありません。

(会員番号: \_\_\_\_\_ ) 会員番号は学会からの郵便物ラベルに記載されている8桁の数字です。

出席予定研究集会の名称および開催場所

予定経費の概要 総額 千円

渡航費: 千円

滞在費: 千円

日程

集会参加費: 千円

令和 年 月 日 ~ 年 月 日

所属機関と空港の間の交通費: 千円

訪問地の会場と空港の間の交通費 千円

著者・発表タイトル・講演形態（口頭・ポスター、招待講演等）

本申請に関する自己 PR（例：研究集会出席の意義・発表内容が関連分野に与えるインパクト・援助を必要とする理由（研究助成を受けている方は本支援が必要な理由）について 1000 文字程度で分かりやすく記載すること。）

今回の発表内容の準備状況（該当する□にチェック）

全部または一部を査読付主著論文として発表済み（受理を含む）

（発表論文を申請書の添付論文に含めること。）

全部または一部を査読付主著論文として投稿済み（投稿したことがわかる書類を添付すること。）

上記以外

これまでに以下の研究助成（申請者が研究代表者のもののみ）を受けている場合は、下欄に記入すること（当該年度に限らない）。

・ 科学研究費      ・ 委託研究費又は補助金      ・ 他財団その他諸団体の研究助成金

研究代表者氏名	研 究 主 題	助成機関および助成金の名称等	助成期間・年度	助成金額（万円）

研究業績

(1)現在までの研究内容の概要（査読のある主著論文などを示しながら、分かりやすく説明すること。）

(2)学会賞等受賞履歴（学生発表賞：オーロラメダルを含む。）

(3)国際会議での発表履歴（過去2年間の会議。著者、タイトル、研究集会名、開催場所、年月日、口頭・ポスターの別、招待講演・一般講演の別。）

(4)地球電磁気・地球惑星圏学会での発表履歴（例：○○○○年春期大会より口頭○回、ポスター○回）

## ※ 申請書提出に際しての注意

本申請書（この最後のページを除いた3ページ分）に以下の1~4を添えて提出してください。5については、該当する書類があれば提出してください。修士学生は6も必要です。なお、学会の期間の前後に、助成の対象外として別の集会などへの参加を予定している場合には、その旨、ご記入下さい。あわせて認められる場合があります。

1. 渡航費、滞在費、集会参加費、所属機関と空港の間の交通費、訪問地の会場と空港の間の交通費のそれぞれの概算がわかる資料
2. 出席する集会の概要を示す印刷物、ホームページ等の写し
3. 今回の発表の英文 Abstract（形式任意）
4. 主要発表論文の別刷り（3篇以内。ただし、ファイルのサイズが10MBを超える論文をメールで提出する場合には事前に相談してください。）および別刷り分を含む発表論文リスト
5. 出席する集会からの招待状や推薦書等
6. 指導教員の推薦書（修士の学生のみ）

なお、1つの申請への助成金額（精算後）の過去4年間の平均は、約275,000円です。